

食育だより 第1号

稲の苗をうえたよ



泥んこ遊びをしてきた田んぼで、田植えをしました。お米ができるまでの話をすると、4・5歳児は昨年した田植えのことを思い出して、「ゆび、3ぼんでつかむねん。」「ぼんで、やさしくもつねん。」と初めて経験する3歳児に伝える姿がありました。家庭で経験している子どももいて、その時の事を楽しそうに話をする姿もありました。

ここに、うえようか

ここ、ほるよー



やさいの苗植え

園庭の畑に、さつまいもと夏野菜の苗を植えました。乳児は、きゅうりとオクラ、幼児は、ナス、ピーマン、とうもろこし。子どもたちは、『これは何の苗でしょうクイズ』に挑戦しています。苗の形や色をよく見て「(むらさきいろがあるなあ…あつ)なすだ。」と自信をもって答えていました。

ポットから苗を出そうと試行錯誤していた子どもたち。友だちと知恵を出し合って取り出し丁寧に植えていきました。

少しずつ大きくなっていく野菜の生長に驚いたり喜んだり、毎日の水やりの度にいろいろな発見を教えてくれる子どもたちです。

やさしいくねえ



ピーまんかな



きりん組給食お手つだい活動

～旬の食材、えんどう豆とふき～



えんどう豆の皮をむく時は、「え、かたーい」と言っていました。何個も取り出してコツをつかむと、「ここをぎゅってするねん」とむき方を友だちに伝えていました。ころころと豆が出てくる様子に「かわいい」「いっぱいになったな」と嬉しそうでした。

ふきのすじ取りは、スーッとすじが取れる感じが楽しくて、「もっとしたい」と言う子どもがたくさんいました。みんな真剣な様子で指先に意識を集中させ取り組んでいました。

豆ごはんの豆もふきのすじとりも、自分たちでむいたり取ったりするとおいしさもうんとアップしました。給食では「おいしい」「これわたしがしたやつやわ」といい笑顔いっぱいのおいしさを感じる時間でした。

(とったふきのやわらかいすじを使って)



ほらみて、ひげじいさん



みじかいのとれた